

伝えたい 見つけたい 解決したい



全日制課程・単位制
普通科・理数科

岐阜県立吉城高等学校

文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（地域魅力化型）」事業特例校

特色ある教育

1 充実した高校生活

吉高生の高校生活の満足度 **94.8%**

(岐阜県教育委員会 令和2年10月高校2年生の意識に関する調査より)

本校独自アンケート「吉城でよかった」**84%**・「後悔した」**0%**

(令和3年2月卒業時に実施するアンケートより)

2 30人学級の定員設定による手厚い指導

教員一人あたりの生徒数 (S T 比) **8.1**

※(令和3年5月現在、教員は非常勤講師を除く)

一般的に普通科高校のS T 比は15前後

ST比 = $\frac{\text{STUDENTS}}{\text{TEACHER}}$

3 地域と連携しながら課題解決能力を育む 「吉高地域キラメキ (YCK) プロジェクト」

・ユネスコスクール認定

・文部科学大臣表彰受賞



・「地域との協働による高等学校教育改革推進事業 (地域魅力化型)」事業特例校

詳しくは
p7・8

4 普通科：様々な進路希望に対応した多様なカリキュラム

学校設定科目：数学探究A (2単位)、数学探究B (4単位)、
英語探究 (3単位)、総合数学基礎 (2単位)、
総合数学看護 (2単位)、
地域課題探究A,B,C ※ (各1単位)、
国際理解探究 ※ (1単位)

※は理数科でも履修できます

詳しくは
p3

理数科：理系大学だけでなく文系大学進学にも対応したカリキュラム

「理数教育フラッグシップ・ハイスクール」によるICT機器の充実
少人数ゼミ形式「課題研究」での探究活動による主体性と課題解決能力の育成

5 ICT機器を活用した授業改革 吉城×ICT教育

その1：県立高校のホワイトボード、プロジェクター、一人一台タブレット、
オンライン配信の整備

その2：リアルタイム授業支援アプリ MetaMoji Classroom (株式会社 MetaMoji)
による学習支援

詳しくは
p4

6 充実した進路指導体制 (令和2年度卒業生)

就職：総合コースから岐阜県警察3名など公務員 **100%**合格。

県内外の民間優良企業就職 **100%**合格。

専門学校：総合コースから公立医療専門学校4校を含み **100%**合格。

国公立大学：理数科 **50%**、普通科学び探究コースで **27.6%**合格。

私立大学：医学部医学科や中央大学など難関大学も含み多数合格。

7 広大な敷地で充実した高校生活を！

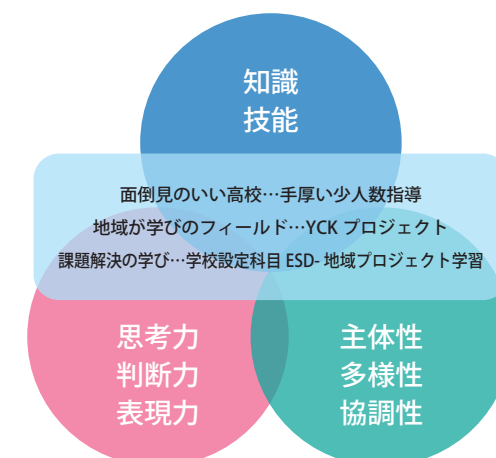
グラウンドには陸上競技の**400メートルトラック**の中にサッカーコート、その外
に野球やソフトボール、さらにフットサル、バレーボールコートなどがあり、充実
した体育の授業や行事、部活動が行われます。

サッカー部は本校グラウンドのほか飛騨市古川町の杉崎グラウンド (人工芝) でも練習ができます。



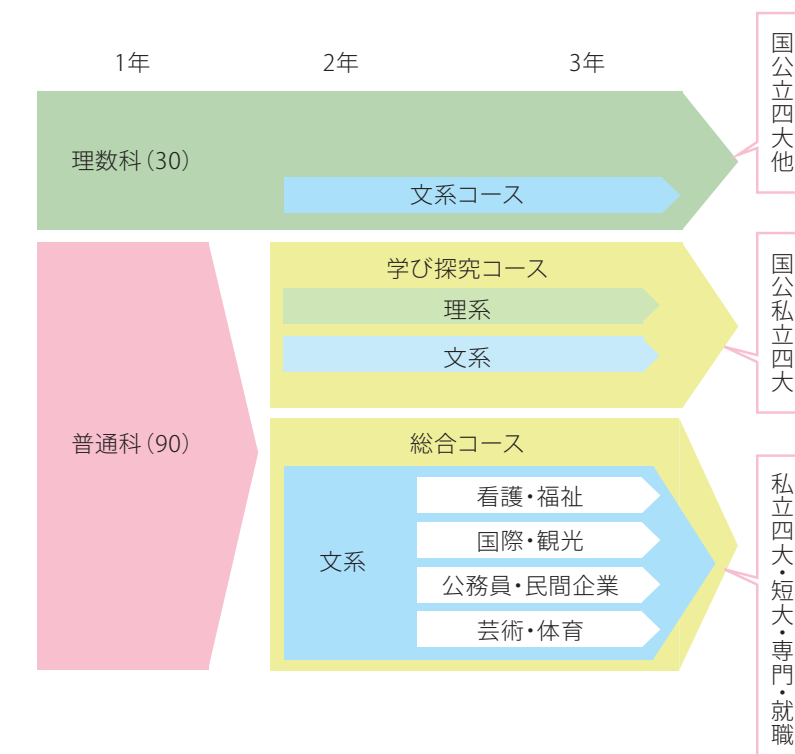
吉城高校で身に付く3つの力は「伝える」「見つける」「解決する」

学力の三要素



ESD は「地域課題探究A,B,C」、「国際理解探究」

設置学科とコース編成



特色ある教育とカリキュラムマネジメントでこれからの時代の「学力」を身に付け夢を叶える高校です

学校長 日江井 孝浩

吉城高校は、生徒の進路希望を実現させるため、様々な取組をしています。大学や専門学校への進学から、公務員や一般企業への就職まで、進路希望にあった学習ができる進学重視型単位制の高校です。特に普通科においては、進路希望に応じたコースや科目を選択することができます。一クラス30人というのも、より生徒一人一人に教員の目が行き届き、きめ細かい指導ができます。理数科においても、数学や理科教育が充実しているのはもちろんですが、文系大学への進学にも十分対応できるカリキュラムになっています。

これからの社会で求められる学力は、教室で学ぶ「知識・技能」だけではありません。「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」が求められています。これに対応しているのが、地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキ (YCK) プロジェクト」であり、理数科の「課題研究」です。高校時代にどのような活動をしてきたのか、これからの大

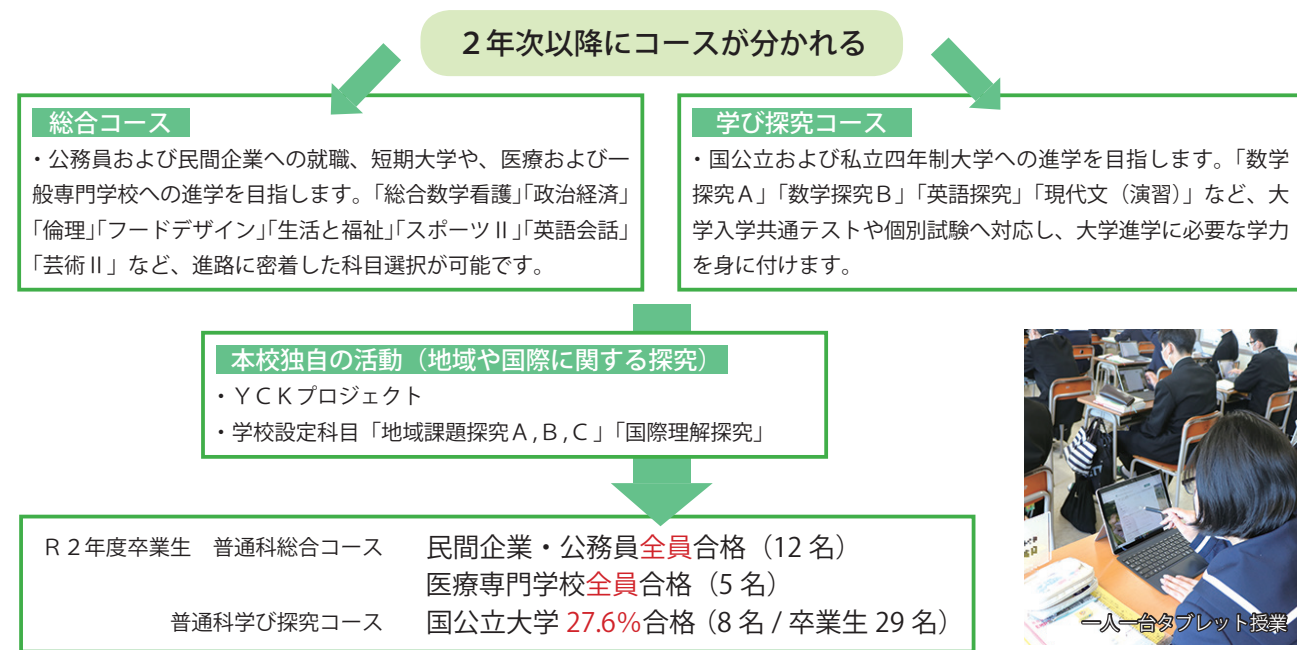
学入試や就職にはとても重要な要素になります。本校で皆さんに身に付けてほしい力は、ただテストで高得点を取るための「学力」だけではありません。人に自分の考えをわかりやすく話したり、表現したりすることができる「伝える力」、必要な情報を集め、今何が問題なのか、どんな課題があるのかを「見つける力」、その課題を計画的に、最後まであきらめず、より良い生活を目指す「解決する力」です。

学習環境も整備されています。各教室にエアコンが設置されていますし、黒板がホワイトボードになり、プロジェクターや実物投影機、無線LANなどが各教室に整備され、タブレットを全員に貸し出すなど、ICT環境も充実しています。

本校での3年間は、皆さんにとってとても有意義で充実したものになるよう職員一同全力で取り組んでいきます。



自分の個性や能力を見つけ出し可能性を広げる学科！ 普通科



普通科カリキュラム（令和4年度入学生、単位制）

1 単位（1 時間）は 50 分授業

[illegible]

加藤 祭

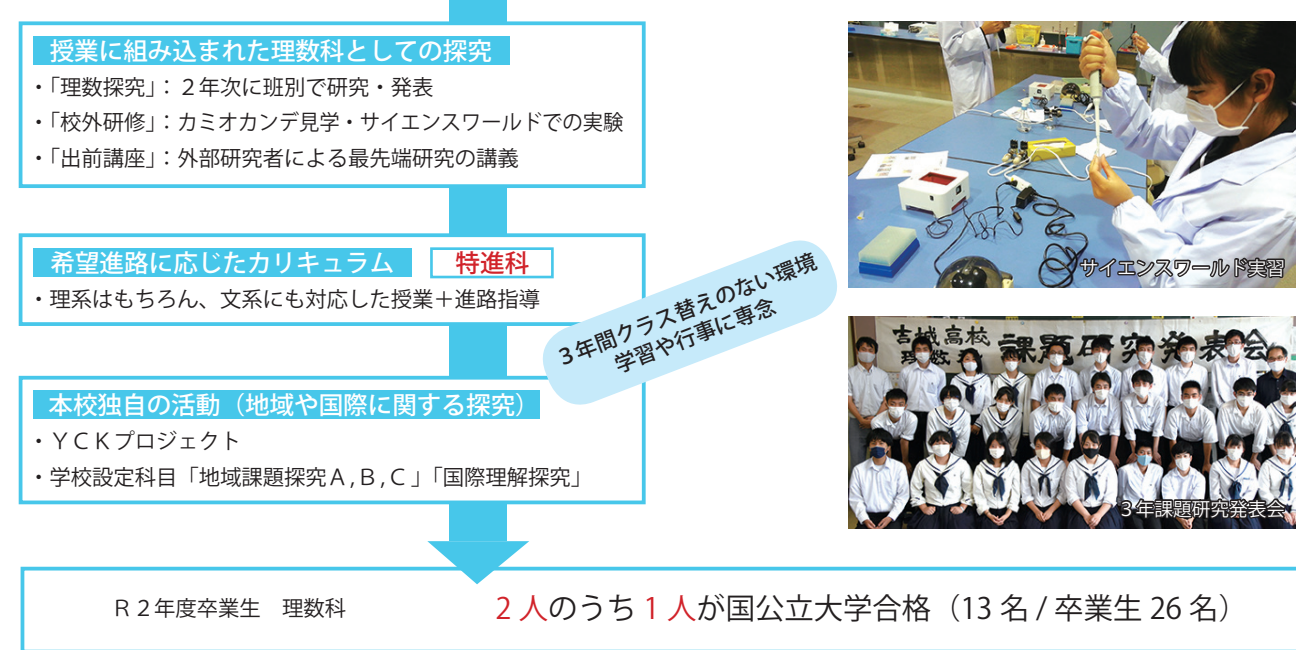
3年普通科 国府中出身

吉城高校普通科の特徴は、幅広い進路選択が可能なところです。2年生からは学び探究コースと総合コースに分かれて、自分の希望に合った授業を選択でき、それぞれの進路実現に向かって学習に取り組みます。四年制大学や短期大学、専門学校への進学や民間企業就職、公務員就職まで幅広い進路希望に対応したカリキュラムがあるので、自分の目標をかなえるための環境が整っています。まだ進路が決まっていない人でも、1年生の時から進路説明会や企業説明会など進路に関する行事が多くあり、その中で自分の将来について考えたり、やりたいことを見つけることができます。また、少人数で授業が行われるので、どの教科も意見交流がしやすく、より理解を深めることができます。授業で分からないことがあっても、先生方が時間をかけて分かるまで丁寧に教えてくれるので、安心して聞かなくて大丈夫です。

もちろん学習だけでなく、柏葉祭や球技大会など、年間を通して様々な学校行事もあり、クラスの仲間と盛り上げられます。みなさんも吉城高校普通科で手厚いサポートを受けながら進路実現に向かって充実した高校生活を送りませんか。



／ これからの時代に必要な幅広い学力を身に付ける学科！理数科



理数科カリキュラム（令和4年度入学生、単位制）

1 単位（1 時間）は 50 分授業

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年	現代の国語		言語文化			歴史総合		公共			理数数学Ⅰ						理数化学		理数生物		体育		保健		芸術Ⅰ		英語コミュⅠ		論理表現Ⅰ			家庭基礎		総合品探究	LHR	地域探究	国際探究
2年	論理国語		文学国語			地理総合		理数数学Ⅱ			理数数学特論	理数物理				体育		保健		理数化学		理数生物		英語コミュⅡ				論理表現Ⅰ		情報Ⅰ			理数探究		LHR	地域探究	国際探究
												理数地学								理数化学		理数生物		世史探究		日史探究											
3年	論理国語		文学国語			体育		英語コミュⅢ			論理表現Ⅲ		理数数学Ⅱ									地理探究		理数科学			理数生物			理数物理					LHR	地域探究	国際探究
												数学探究A				理数数学Ⅱ						世界史探究		政治経済		英語コミュⅢ		文学国語		理数生物		理数化学		英語探究A			
																					日本史探究			芸術Ⅱ													

中川 奏和

2年理数科 古川中出身

理数科の魅力は、ほぼ全員が大学進学を目標にしているので、緊張感の中で勉強できることです。共通の目標に向かって、お互い助け合いながら成長することができます。また、少ない人数なので、先生との距離も近く、わからないことはすぐ質問できます。先生方もわかるまで丁寧に教えてくださいます。

1年生ではサイエンスワールドで、DNA鑑定の実験や、化学反応を利用したストラップづくりを体験しました。例年は1泊2日で京都大学霊長類研究所なども見学するところを、コロナの影響で1日となってしまいましたが、科学に対する知見を深めることができました。2年生の後半からは課題研究があります。学びたいこと、興味のあることに仲間と取り組むことで、協働して課題に向かっていく力がつくのではないかと思います。

理数科に入ると、部活動と勉強の両立は難しいのではないかと不安を感じている人も多いと思います。しかし理数科でもほとんどの人が部活動にも精一杯取り組んでいます。それに学習面でも先生方が献身的にサポートしてくれるおかげで、どちらにも全力で取り組むことができます。吉城高校理数科で、楽しく充実した高校生活を送りませんか。



進路状況～入学後の伸び率 No.1 ～

令和3年3月卒業生の主な合格先と過去7年間の合格者数

国公立大学

富山大学 (4)、名古屋工業大学、山梨大学、福井大学、鳥取大学 (2)、岐阜県立看護大学、静岡文化芸術大学、石川県立大学など のべ21名

私立大学

中央大学、東海大学、東京家政大学、金沢工業大学 (12)、中部学院大学 (3)、愛知大学 (2)、愛知学院大学 (7)、星城大学 (2)、大同大学 (2)、中部大学 (7)、名古屋外国語大学 (2)、藤田医科大学、名城大学 (3)、関西外国語大学 (2)、近畿大学 (9)、奈良大学 (2) など のべ133名

短期大学

愛知学泉短期大学、愛知文教女子短期大学 (2)、東海学院大学短期大学部、岐阜聖徳学園大学短期大学部、平成医療短期大学 (3)、関西外国語大学短期大学部、関西女子短期大学、京都外国語短期大学、中部学院大学短期大学部など のべ15名

専門学校

国立病院機構東名古屋病院付属リハビリテーション学院、岐阜県立多治見看護専門学校、岐阜県立下呂看護専門学校、石川県立総合看護専門学校、J A岐阜厚生連看護専門学校、専門学校名古屋ビジュアルアーツ (4)、名古屋文化学園保育専門学校 (2) など のべ25名

就職・公務員

岐阜県職員、岐阜県警察官 (3)、飛騨市職員、東海旅客鉄道株式会社、名古屋鉄道株式会社、濃飛乗合自動車株式会社など のべ12名

過去7年間の推移 近県の国公立大学合格	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	平成年間 現役合格
愛知教育大学		1						7
石川県立大学						1	1	5
金沢大学	2		2	1		1(1)		43
岐阜大学	1	1						44
岐阜県立看護大学	1				1	1	1	17
公立小松大学					2		2	4
公立諏訪東京理科大学				3		1		4
静岡大学	2(1)		2					20
信州大学		1				1		21
敦賀市立看護大学						1		1
都留文科大学	1		1	1	1			11
富山大学	4	2	1	5	2	2(1)	4	98
富山県立大学	2(1)				2			10
長野大学			3	1		1		4
長野県立大学						1		3
名古屋大学		1			1			19
名古屋市立大学								4
名古屋工業大学		(1)					1	9
新潟大学								10
新潟県立大学	1	2						3
福井大学		1		1			1	15
福井県立大学		1					1	8
山梨大学		1	1		1		1	14
山梨県立大学								3
国公立大学合格数 ()は過年度	24(2)	20(2)	14	16	15(2)	11(2)	21	577

過去7年間の推移 公務員合格	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
一般職					1	1	
税務	2		1			1	
裁判所事務	1						
警視庁警察官			1				
自衛隊	1		4	1			1
国家公務員 計	4		6	1	1	2	1
岐阜県職員	1		5	3		4	1
岐阜県警察官	2	1	2	1	3	2	3
岐阜県警察事務	1	1	1	1	1		
小中学校事務						1	
飛騨市役所	1		3	1		1	1
飛騨市消防職員	1				1	1	
高山市役所		1	1				
地方公務員 計	6	3	12	6	5	9	5



「飛騨を推す私は、飛騨に推される私になる」

～吉城で進路希望が実現するしくみ～

1 学力が伸びる少人数教育

少人数教育の利点を生かし、授業や補習で個々の学力や進路希望に応じたきめ細かい指導を行っています。個人指導も充実しているため、進路実現に向けて着実に学力が伸びます。



少人数授業

2 地域と連携した教育

飛騨市の全面的な協力のもと、地域の方々と連携し、地域の現状を学ぶ過程で、考える力、表現する力、他者と協働しながら課題を解決していく力をつけます。多くの生徒が、地域で得た貴重な経験を教室で学んだ知識と結びつけ、進路の選択や入試に生かしています。



地域の方との学習交流会

3 ていねいな受験指導

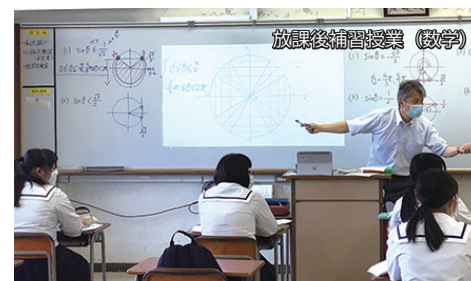
全教員が面接、小論文指導にあたるなど、一人一人の進路に応じて、生徒に寄り添いながら合格・内定まで責任を持って指導します。全国レベルで自分の実力が確認できるさまざまな模試が本校で受験できるほか、学校独自の進路プログラムも充実しています。



商工会の方による面接練習

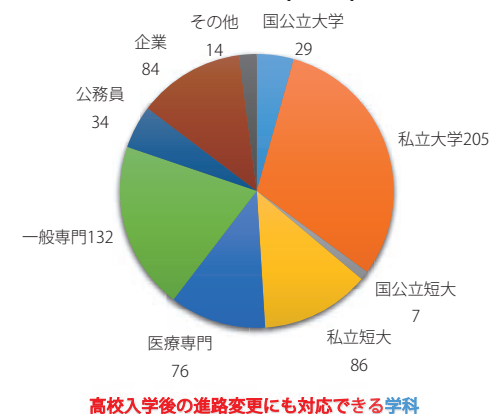
※吉城高校で実施される進路プログラムの例

夏休みインターンシップ、夏休み大学見学会、集中学習会、小論文講座、出前授業、分野別説明会、進路説明会、国公立大学等合格講座、飛騨市企業説明会、共通テスト説明会、共通テスト激励会、入試直前特別対策授業 (12月～3月)、大学と連携した進路プログラム (東京大学、東北大学)、卒業生による受験体験発表会など

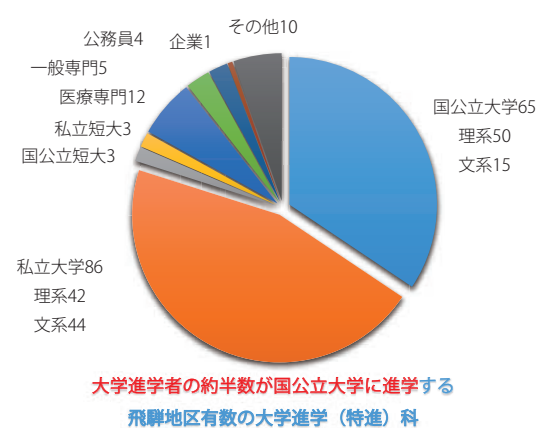


放課後補習授業 (数学)

H26～R2 普通科卒業生(667名)進路先



H26～R2 理数科卒業生(189名) 進路先



地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

「何のために、どうなることを目指しているの？」

「みなさんやこれから生まれてくる子どもたちが、成人して社会で活躍する頃になると、日本は厳しい挑戦の時代を迎える。」このような予想は、昨今の新型コロナウイルスによって大きく覆され、私たちは今まさに、「予測が困難な時代」を生きていると実感することになりました。吉城高校が位置する岐阜県飛騨市に目を向けてみましょう。少子高齢化と都市部への人口流出により、飛騨市の人口は急激に減少しています。このことによって、地域の文化・産業・医療福祉等の機能を維持していくことは難しくなっています。私たちが直面している問題の大半は“複雑な問題”です。誰か一人の努力で導き出された答えや、誰か一人の責任で解決できるようなものではありません。

しかし、これらの地域課題は、みなさんが当事者意識をもって「なんとかしたい！」と本気で取り組む学習につながります。吉城高校は、2018年度にユネスコスクールに加盟して以降、「飛騨から世界を望み、持続可能な地域社会の発展に貢献する」という方針を掲げ、E S D（持続可能な開発のための教育）推進拠点校として、地域密着の教育活動を進めてきました。こうした実績を基に、新学習指導要領が実施される来年度に向けて、探究学習をさらに充実させ、地域課題を発見・解決していくための資質・能力を育成していきます。

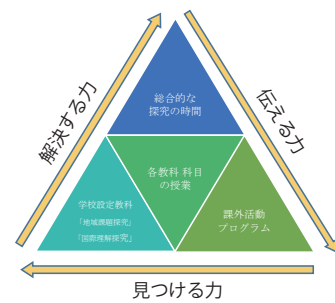
Y C K プロジェクトとは、みなさんが、地域を舞台に、自分のキャリア（自分はどう在りたいのか、どう生きたいのか）と切り離せない課題を発見し、よりよく解決していく力を身に付けることができるように、学校と地域が様々な力を持ち寄って創っていく「みんなの学習」なのです。

SDGs と YCK

2015年の国連サミットでは、加盟193か国が17の解決すべき課題を2030年までに達成する目標として、S D G s（持続可能な開発目標）を採択しました。吉城高校が加盟承認（2018.7.21）された「ユネスコスクール」は、「E S D（持続可能な開発のための教育）」の推進拠点です。また、Y C K プロジェクトの4つの柱である、「福祉」、「観光（伝統文化）」、「防災」、「教育」は、E S Dで学ぶべき教育課題と一致するものです。

「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性」を重視する新学習指導要領や大学入試改革は、実はE S Dの精神を織り込んだ高大接続改革です。持続可能な社会の担い手となるみなさんにとって、「地球規模で考え、地域社会で実践する（Think Globally, Act Locally）」は重要です。

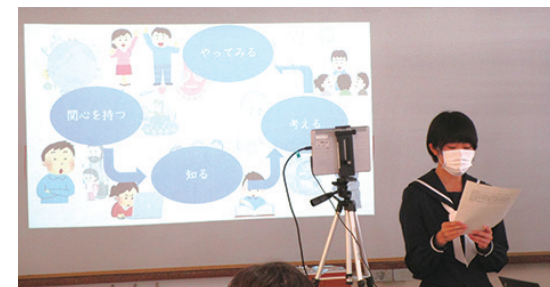
これからのY C K プロジェクトは、総合的な探究の時間において、みなさんがS D G sの視点を踏まえながら、自律して本格的な探究に取り組むことで、これからの世の中に必要な資質・能力を伸ばしていくことができるよう展開していきます



「具体的に何をしているの？」

その1 学校設定教科「E S D」（学校設定科目「地域課題探究 A, B, C」,「国際理解探究」）

「地域課題探究」では、地域の方々とたくさん触れ合い、課題を共有して、問題解決の糸口を探していく活動に、一年間じっくり取り組みます。自分が探究したい課題を見つけ、課題の解決に向けて、学び合いながら力を持ち寄り、成果を報告会で伝えることができるようになることを目指しています。昨年度は、観光、まちづくり、農業、健康福祉などの幅広い分野から地域課題に向き合い、充実した探究学習を行いました。



「国際理解探究」では、台湾中部にある嘉義県新港郷でのホームステイ研修を中心とした学習に取り組みます。飛騨市古川町と「まちづくり」をテーマに20年以上にわたって交流してきた「新港文教基金会」に所属する学生ボランティアのみなさんと、お互いの国の自然・文化・歴史・魅力・課題について英語で学び合います。今年度も現地での研修は実施できませんが、オンラインでの交流会を複数回実施します。

その2 課外活動プログラム【自由参加】

自分の興味・関心・予定に合わせて参加できる、吉城高校オリジナルの発展型インターンシップです。今年度もバラエティーに富んだ魅力あふれる12のメニューを実施します。当日に参加するだけでなく、事前学習や振り返りによって、体験を通じた学びを充実させています。

その3 総合的な探究の時間【1、2年次】

探究が重視される新学習指導要領。総合的な探究の時間はその主軸です。1年次では文理選択に向けた進路探究に取り組みます。2年次では令和5年度の2年生で実施する「地域プロジェクト学習（仮）」に向け、持続可能な魅力ある地域づくりへのアイデアを考える探究の活動に取り組みます。商店街の衰退や伝統行事の後継者不足などの地域課題の背景にある問題の複雑性や解決の困難性を理解し、さらに、地域の方々や市役所職員の方々との交流を通して、自己との関わりから持続可能な地域社会づくりの在り方を検討した地域課題の解決策を、「飛騨版S D G s」としてまとめ、報告会で発表します。このように、自分たちの暮らす地域の課題に対し、地域の方々と協力しながら積極的に活動していくことで、S D G sの達成にも大きく貢献できるということ、また、自分たちの力で世の中を捉え、よりよい社会に変えていけるようになるということ、実践しながら理解できるようになっていきます。



その4 各教科・科目等の授業

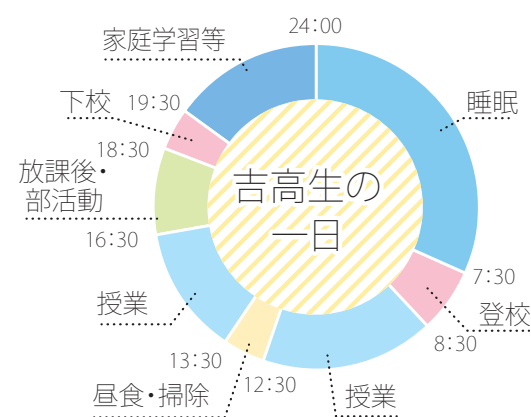
平成30年度から文部科学省の研究指定を受け、実社会との接点を重視した内容を、専門家による福祉の授業や市長による地方行政の授業、地域の保育園との英語交流会などで実施してきました。他教科等で身に付けた資質・能力を総合的な探究の時間と関連づけ、学習や生活において生かし、総合的に働かせたり、情報活用能力や言語能力といった教科・科目を越えた全ての学習の基礎となる資質・能力を活用したりします。



学校は「ある」ものではなくて、「つくる」もの。

自分と相手との違いを「対等な違い」と感じられる学校だからこそ、多様なもので成り立つ世の中、何が起きるか分からない社会で、自分らしさや互いの良さを認め合いながら、学ぶことができるのです。吉城高校には、あなたとつながることで生まれる新しい発見と成長のチャンスがあふれています。

安心して学べる高校！明るく規律ある学校生活！



■ 吉城坂にはじまり吉城坂に終わる

吉高生は吉城坂を歩き登校するのが伝統です。心地よい運動で一日がはじまり始業を迎えます。下校時の眺望は魅力的で夕刻からの古川の夜景が素敵です。吉城坂の登下校が3年間の思い出となります。

■ 校内携帯電話は使用禁止

安心して学習活動に集中できるように校内でのスマートフォンの使用を禁止しています。休み時間に生徒同士の会話が増え、コミュニケーション力が高まります。

■ 全員掃除

吉城高校では昼休み後に全校一斉で掃除を行っています。教室掃除は毎日雑巾がけをします。隅々まで掃除を丁寧に行うことで愛校心を育みます。

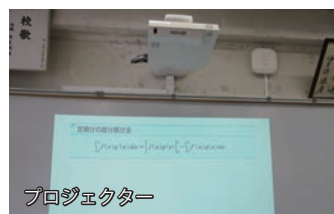
■ 18:30 に下校のチャイム

放課後のさまざまな活動は18:30で終了です。充実した放課後の活動を切り替えて家庭学習に励む吉高生のためにあります。

■ 充実した校内施設



エアコン完備



プロジェクター



タブレット保管庫



充実の図書室



トレーニングルーム



売店・パン販売

「柏葉祭」とは？

吉城高校最大の生徒会行事、文化祭のことです。「柏葉祭（はくようさい）」の名称は、吉高のシンボルツリーである柏（かしわ）の葉に由来しています。全校のさまざまな団体が統一テーマに沿ってそれぞれの作品を発表します。クラスごとの出し物もあり、全員でイベントの成功に向けて取り組むことで、クラスの団結は一気に高まります。9月初めの2日間連続で開催。休日開催とともに一般公開になり、多くの方々を吉城高校に迎え、文化祭の雰囲気を楽しんでいただくと同時に、吉高生との交流が深まる場にもなっています。（昨年度はコロナウイルス感染症予防対策のため、一般公開をせず、ステージ発表の代わりにクラスで作成した動画上映を行いました。）



クラス展示



クラス動画上映



オンライン表彰式



立錫コンテスト



吹奏楽部野外コンサート



美術部



育友会バザー

清水 翔太 古川中出身
3年普通科
令和2年度 後期生徒会長



島田 海有 東山中出身
3年普通科
令和3年度 前期生徒会長



この吉城高校にはたくさんの行事があります。毎年の春と秋に行われる球技大会では、クラスでTシャツを作り、生徒や先生が競技に参加し、学校全体が盛り上がります。秋に行われる柏葉祭では、展示と演劇の2部門があり、夏休みや放課後を利用してクラス一丸となって準備をします。球技大会で深まったクラスの絆がさらに深まる学校行事です。僕が生徒会長になろうと思ったきっかけは、この毎年行われる柏葉祭や球技大会をさらに全校生徒が一丸となって取り組む行事にしたいと思ったからです。しかし、新型コロナウイルスの影響で球技大会での大声で楽しむことや様々なことが制限され、例年のようには出来ませんでした。その中でも自分達ができることを探し、全校生徒が楽しめるように生徒会のメンバーとアイデアを出し合い、活動しているときはとても楽しかったです。

皆さんも、ぜひこの吉城高校に入学し一緒に楽しみましょう。

私は、吉城高校に入学したての頃は、やらなければならないことや目の前の課題から何度も逃げていました。しかし、そんな時クラスの仲間や先生方が親身になり話を聞いてくれて、私を支えてってくれました。素直な人達であふれている吉城高校で、仲間たちに感謝の気持ちを自分の行動で表したいと思い生徒会長に立候補しました。コロナ禍で配慮しなければいけない面はたくさんありますが、それを言い訳にするのではなく、今しかできないことを考えながら行事の準備・運営を行っています。生徒会の仕事は、上手くいくことや、思い通りに進めることの方が少なくて大変です。また、学習やクラス活動、自身の進路など、壁にぶつかることはばかりです。でも、この吉城高校なら必ず乗り越えることができます。なぜなら、共に歩んでくれる仲間と寄り添ってくれる先生がいない高校だからです。

皆さんの夢への一歩をこの吉城高校で！！そして、私たちとサイコーの青春物語を作りませんか。

部活動～加入率 90%～

※令和3年4月23日加入率



平成27年度～令和2年度 主な成績（県上位以上）

陸上競技部	全国高等学校総合体育大会 女子やり投げ 5位 国民体育大会 少年女子やり投げ 13位 東海選手権大会 女子円盤投 出場 東海選手権大会 男子砲丸投 出場
地学部	岐阜県高等学校新人大会 女子走幅跳 4位 全国高等学校総合文化祭自然科学部門 文化連盟賞 岐阜県児童生徒科学作品展 最優秀賞
美術・写真部	全国高等学校総合文化祭 写真部門 文化連盟賞 職員岐阜県高等学校写真コンテスト 最優秀賞 岐阜県青少年美術展青年部 最優秀賞 全国高等学校総合文化祭 美術工芸部門 出展 岐阜県高等学校総合文化祭 ポスターコンクール 最優秀賞

吉城高校には魅力的な部活動がいっぱい！

運動系

陸上競技部
軟式野球部
サッカー部
ソフトテニス部
バレーボール部
卓球部
男子バスケットボール部
剣道部
弓道部
女子ソフトボール部※

※令和4年度まで活動

文化系

茶華道部
吹奏楽部
美術・写真部
科学部



男子バスケットボール部 森 琢磨

3年普通科 国府中出身



男子バスケットボールは、県大会一回戦突破を目標にして活動しています。吉城高校バスケットボール部には、高校から始めた初心者や、小学校や中学校から始めた経験者がいます。日々の練習では、部顧問の先生の他に社会人コーチが指導してくれます。練習内容は、基本練習や実践練習はもちろん、体力や筋力トレーニングなど体を鍛える練習も積極的に行っています。

練習メニューの中には厳しいものもありますが、チーム全員で声を掛け合い乗り越えています。そして試合に勝つことが出来たときはとても達成感があります。私たちは先輩後輩という壁が全くない、仲の良い雰囲気の中で活動しています。目標を達成することは簡単ではありませんが、部員全員が目標に向かって頑張っています。ぜひ私たちと一緒に充実した高校生活を送ってみませんか。

写真部 山下 祐華

3年普通科 古川中出身



写真部では、「撮っても撮られてもうれしい写真」を残すことを目標に、各種写真コンテストへの出品、柏葉祭での写真展開催、学校写真集「キラメキ写真館」の制作に向けて、学校行事や日常生活を中心に撮影しています。特に力を入れて取り組んでいるのは、「キラメキ写真館」です。「高校生活でこんなことがあったな」と、卒業後も手元に置いてもらえるような写真集を目指し、撮影から編集、販売までを行っています。自分たちの手で一から作った写真集が、たくさんの人の手に渡り、見てもらっていると実感できた時の達成感は大いです。

私たちの大半は、入部してから写真を始めました。講師の先生がカメラの基本を丁寧に教えてくださいました。そして、撮影した写真には、時間をかけてアドバイスをしてくださるので、技術がどんどん向上していきます。また、校外での撮影では、地域の方との交流があり、社会性も自然と身に付いていきます。もちろん、先輩も後輩と一緒に撮影そのものを楽しんでいます。私たちと充実した高校生活を送りましょう。

軟式野球部 内木 偉雄

3年普通科 丹生川中出身



軟式野球部は、現在部員が少なく思うように練習が出来ていません。そのため一人一人が一日一日の練習を大切にして練習に励んでいます。練習では、少ない時間で出来ることを探し工夫しながら行っています。時には厳しい練習もありますが、部員どうしで励まし合い部員全員が力をつけています。部員が少ないため、なかなか試合ができていませんが「目の前の1勝」を目標に日々励んでいます。また、吉城高校軟式野球部では、野球以外にも礼儀や物を大切に扱うことなど当たり前のことを非常に大切にしています。

野球と聞くと、初心者には難しいのではというイメージがあると思いますが、現部員の中にも初心者から始めて、凄く上達した部員もいます。もし野球をやってみたいと考えている人は、おすすめです。軟式野球部で充実した高校生活を送ってみませんか。

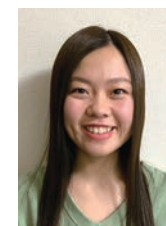


吉城高校には中学校にはなかった体験がいっぱい！



卒業生よりメッセージ

■ 福田 明日香 さん 古川中出身
平成29年度普通科卒業(軟式野球部マネージャー)
久美愛厚生病院 看護師(病棟勤務)



私は地元のJA岐阜厚生連看護専門学校を卒業後、現在は久美愛厚生病院で看護師として働いています。

高校生の頃は、看護師になりたいという夢はありましたが、卒業後どこの学校へ進学しようか悩んでいました。その際に、吉城高校の先生方はたくさん相談にのってくださり、多くのアドバイスをしてくださいました。また、希望進路別に分かれた休日の補習授業や、放課後遅くまで面接練習など、多くのサポートをしていただきました。そして担任の先生だけではなく、部活動の顧問の先生や進路指導の先生など、先生方全員が生徒一人一人に親身になって手厚い指導をしてくださるのが吉城高校です。私もこのような環境で勉強することができたからこそ夢を叶えることができました。また、卒業後も先生方にお会いすると励ましの言葉をかけてくださいます。

私のここまでの道のりは決して楽なものではなく、何度も夢を諦めそうにもなりました。現在は仕事を覚えることに必死で毎日勉強の日々です。しかし、吉城高校で手厚いサポートをしていただいたからこそ夢を叶えることができたと思っています。みなさんも是非吉城高校で充実した高校生活を送ってみませんか。

■ 山口 鳳成 さん 古川中出身
平成30年度普通科卒業(陸上競技部)
富山大学都市デザイン学部材料デザイン工学科3年



私は現在、富山大学で金属やセラミックス等の材料について学んでいます。私は高校入学時、大学に行くつもりがなく高校卒業後に就職するつもりでした。当時から将来やりたい事が明確に無く漠然と吉城高校の普通科に入学したことをよく覚えています。そして高校生活が進んでいく中で、やりたい事が決まったわけではありませんでしたが、可能性や視野を広げるために大学進学を志すようになりました。先生方はやりたい事がないのに大学へ行ってもと言われるかもしれませんが、見つけられなくともゆっくり探していけばいいと思います。そういった心持ちの人達でも、吉城高校なら柔軟に対応してくださるかと思います。

私の周りには様々な進路に進んだ友人が居ました。私のように一般受験で大学に進学した人や、公務員試験に向けて勉強し消防士や警察官になった人、幼い頃からの夢だった美容師や保育士になるために専門学校に進学した人などです。こういった様々な進路を目指す友人たちが近くにいて、それぞれで刺激を受けて視野を広げられるという点に普通科の良さがあるように思えました。私は入学時、進学するつもりはありませんでしたが、そういった周りの友人の影響や先生の勧めにより大学進学を目指すようになりました。そこで、色々な先生方に勉強でつまづいた部分や、進路で迷っている事について相談に乗ってもらっていました。吉城高校の先生方はどの方も親身に相談に乗って下さいます。是非皆さんも吉城高校で自分の道を目指しましょう。

■ 上野 弦哉 さん 国府中出身
平成30年度普通科卒業(剣道部)
岐阜県警察官 地域課



現在私は、地域の警察官としてパトカーに乗り、岐阜県の安全、安心な生活を守るために頑張っています。大変な仕事ではありますが、誰かの為になるこの仕事に就くことができよかったと思っています。私が、この職業に就けたのは吉城高校での3年間があったからです。

吉城高校の強みは、進路の選択肢の多さだと思います。大学、短大、専門学校、公務員、就職全てに対応しています。特に、公務員志望の方にはとても良い学校だと思います。吉城高校では、早い段階での公務員試験の対策ができ、面接指導など先生方が一人一人に真摯に向き合ってください。

また、高校は勉強をするための場所ではありません。部活動や行事、ボランティア活動を通じて人としても成長できる場所です。その中でも、ボランティア活動は幅広い年齢層の方と関わることができ、様々な経験をすることができます。進路に迷っている方はその中で、自分の夢を見つけられるかもしれません。私自身、このボランティア活動が警察官という職業を選んだ理由の一つです。

最後に、進路を決めるのは自分自身です。高校での3年間で様々な経験をし、将来の夢を見つけてください。吉城高校は、夢を見つけれ、それを叶えるための対策ができる場所です。吉城高校を進路選択の一つに加えてもらえれば幸いです。

■ 小鳥 萌子 さん 日枝中出身
平成27年度 理数科卒業(吹奏楽部)
名古屋大学 教育発達科学研究科
心理発達科学専攻 修士課程(大学院)2年



わたしは日本福祉大学を卒業後、現在は名古屋大学大学院で、「生きづらさを抱える子どもたちの適応を高めるにはどのような要因が必要か」について心理学の視点から研究を行っています。わたしは元々この学問を志していたわけではありません。在学中は「人のために何かしたいが具体的には何かと言えない」、まさに「アイデンティティ」が拡散した生徒でした。

わたしが研究者を目指すきっかけには、3年次の理数科研究発表会に向けた活動があります。理数科に在籍しながら理科も数学も苦手だったため、研究活動には苦労しました。しかし、振り返ってみると「研究の組み立て方」「文章の書き方」「研究成果の発表」といった経験は、全て現在の自分につながっています。苦手だ、逃げてしまいたいと思うこそ、将来の自分を形成する「偶然」と言う名の重要な出会いかもしれません。飛騨地区唯一の理数科でしか経験できない「偶然」を満喫してください。

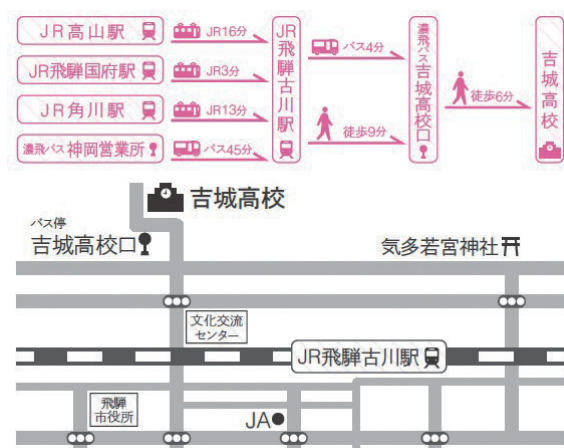
また、自分を変えてみたい、挑戦してみたいという自己成長を試みる時には、どうしてもネガティブな感情を経験することが多いです。助けが必要な時には、周囲の先生や友人を頼ってください。共に課題に向き合い、成長を支え促す温かい雰囲気吉城高校にはあります。

みなさんが自己成長の場に吉城高校を選択し、先生方や友人とともにさまざまな「偶然」に出会えること、また3年後自分らしい道を選択していかれることを心より願っています。

昭和 23 年	11 月 1 日	岐阜県古城郡古城高等学校開校式 (定時制課程・昼間：普通科、農業科、家庭科)
昭和 28 年	4 月 1 日	県立移管、岐阜県立古城高等学校と改称 (定時制課程：普通科、農業科、被服科)
昭和 31 年	4 月 1 日	通常課程普通科設置
昭和 38 年	4 月 1 日	定時制課程廃止
昭和 48 年	4 月 1 日	理数科設置
昭和 52 年	3 月 25 日	現校舎へ移転
平成 10 年	11 月 1 日	創立 50 周年
平成 20 年	11 月 1 日	創立 60 周年
平成 30 年	4 月 1 日	県下初、定員 30 人クラス設置
平成 30 年	11 月 1 日	創立 70 周年
平成 31 年	4 月 1 日	単位制高校スタート
令和元年	7 月以降	エアコン・ICT機器整備
令和 2 年	4 月以降	(コロナ感染症予防のため) オンライン授業開始
令和 3 年	1 月以降	一人一台タブレット貸与開始



県立移管当時の古城高校（増島町）



岐阜県立古城高等学校

〒509-4212 岐阜県飛騨市古川町上気多 1987-2
 TEL 0577 - 73 - 4555
 FAX 0577 - 73 - 6475

📍ここから入れます



<http://school.gifu-net.ed.jp/yosiki-hs/>
 ✉メール c27340@gifu-net.ed.jp

2021.6.発行